

西小コミュニティ通信

幌別西小学校が展開している「コミュニティ・スクール事業」をご紹介します

胆振東部地震から考えること

9月6日に発生した胆振東部地震については、甚大な被害や、復旧がなかなか進まない地域のことなどが様々な報道で伝えられていますが、登別でも、校区内の市民会館が避難所となり、本校児童も含めて多くの方が避難されていました。学校は、現在耐震工事中ですが、幸いにも大きな被害は認められず（体育館ステージの天井ボードが一枚落下しました）、10日から授業を再開できました。

この地震から、私たちは色々考える材料を得ました。

地震が、もし授業中に起きたものだとしたら……。学校として日ごろから色々な状況を想定して準備をしていますが、それでも改めて確認しなければならないことがあります。「集団の中での子供の安全確保」「子供のショックに対するケア」「保護者との連絡、安全に家に帰す（保護者の手に渡す）ための手配」等々全てを確実に進める方法をもう一度考えなければなりません。

また、この地震がもし家で夕食を準備しているような時間に起きたとしたら……。起きうる事態を想像して、家庭でも改めて考えなければならないことがあるでしょう。

そして、今回くらいの大きさの地震が起きたときは、恐らく誰もが津波の可能性を真っ先に考えたことと思います。それだけ津波は私たちにとって脅威になっています。今回は幸いにも、津波を避けて高台に避難することはありませんでしたが、実際そうなったときは、何を持ち、どのように避難するのか……。この時期だからこそ、家族、子供の命を守るため、いろんなことを想定して準備をしておくことが必要になってきます。

今回学校では、臨時休校を家庭に知らせるために、緊急メールシステムと連絡網を活用しました。迅速に情報が伝えられた点など、うまく機能した部分もありますが、家庭の登録状況や、停電にともなう通信状況の悪化等により、全ての家庭にきちんと情報が行き渡らなかったという反省もあります。早速、この点について学校でも対応策を考えていきます。

私たちは、今回の地震から得た教訓を生かして、前に進まなければならないのだと思います。

【幌別西地区連合町内会合同避難訓練】

西連合町内会で、9月29日(土)に避難訓練が行われます。学校では先日小中合同の津波避難訓練が行われました（裏面参照）が、家から避難するときは、どこに、どうやって避難するかを確認しておくことは大切です。

【訓練内容】

- ◆ 9月29日(土曜日)午前10時から
- ◆ 午前10時にサイレンが鳴ったら避難開始です。
- ◆ 住民がそれぞれ町会指定の避難場所に避難する。

【大英寺裏・望洋公園・望洋団地・市民会館・富士会館・柏木野球場・来馬墓地

～町会によって場所が指定されています】

小中合同避難訓練

西陵中学校との小中合同避難訓練。雨で一度延期になり、8月28日に実施しました。訓練では、中学生が小学生の手を引いて、学校からの避難場所である「望洋台公園」への道の途中まで避難しました。



夏休みのラジオ体操



今年も校区内各町会で朝のラジオ体操が行われました。暑かったり、寒かったりの夏休みでしたが、子供たちも地域の方たちと元気に体操したようです。

片倉町会「秋を楽しもう!の会」

片倉町会(小笠原康会長)恒例の秋の交流企画です。

日時) 10月7日(日曜日)

時間) 10:30から

場所) ちびっこ広場(片倉4丁目公園)
*雨天の場合は「梅の木の家」

内容) じゃんけん大会、ゲーム、
焼きそば、フタ汁

お願い) 幼児の方は保護者が一緒に来てください。

◆参加申し込みは、各家庭に配布されたチラシの単票を各班長さんに渡してください。

幌別西小学校学習発表会

10月21日(日)午前9時開始です。

まだプログラムができていないので、内容をお知らせできませんが、近くなりましたら地域に児童のポスターなど貼らせていただきます。

保護者だけでなく、地域の方も観覧可能です。ぜひ、子どもたちの頑張りをご覧ください。



発行：平成30年9月14日 第4号 登別市立幌別西小学校(学校運営協議会事務局)
TEL：0143-85-2364 FAX：0143-85-2025

◇この「西小コミュニティ通信」は、本校が推進するコミュニティ・スクール事業の活動を保護者、地域の皆様にご紹介する広報紙です。